# 海部郡国語研究会のあゆみ

## １　本郡の状況

海部郡では，県の研究主題「主体的・自覚的にことばを学ぶ子どもが育つ国語科授業の創造　－『読むこと』を基盤に，知識・技能の習得と活用する力の育成を図る学習指導－」を受け，本年度も継続的に研究に取り組んできた。研究会では，各校での国語科授業の成果や課題を持ち寄り，具体的な実践を通して研修を深めている。新学習指導要領の主旨に基づいた授業研究にも取り組みつつある。また，次回の県小学校国語教育研究大会が海部郡で開催されるということで，部員一丸となって会場校を支援していきたいと考えている。

## ２　組織

係校長　石井　幸一　（海部小）

係教頭　片岡　弘治　（浅川小）

部　長　吉田　由美　（海部小）

副部長　遊亀　美枝　（阿部小）　　山下　智恵美（川上小）

## ３　研究経過

(1) ５月１４日　　郡小学校国語教育部会（牟岐小学校）

組織作り，研究主題の設定，研究計画の立案

(2) １０月１５日　　郡統一研究大会国語教育部会（木岐小学校）

① 研究授業

授業者　　木岐小学校　　粟田　佐知先生

単　元　　３年「変身読みをしよう」

『とびばこだんだん（ふじてつお)』の変身読みをしようという目標で，前時に学習した「変身メニュー」を参考にグループで読み方を話し合う。「変身メニュー」には郡読の手だてが記されており，各グループが工夫された「変身読み」を発表できた。最後の感想発表は互いの長所をとらえて伝えられていた。

② 授業研究会

講　師　　浅川小学校教頭　　片岡　弘治先生

授業についての協議の後，次回の県小学校国語教育研究大会に向けて，主題と研究の流れについて，お話ししていただいた。

(3) １１月１７日　　郡小学校国語教育部会（由岐小学校）

「本物の舞台芸術体験事業」　歌舞伎公演　　出演　中村吉右衛門　他

第１部は「歌舞伎の世界で遊ぼう」ということで，歌舞伎の生き物，立ち回り，音響の工夫を見せていただいた。第２部は「実際に舞台を見てみよう」ということで，『勧進帳』や『鷺娘』を観賞した。

その後，国語部会を持ち，海部郡内各小学校の国語教育の現状と課題，研究主題の方向を話し合った。次回の県小学校国語教育研究大会の会場校である宍喰・海部両小学校の意向も反映して，「読むことを基礎とし書くことや話すことに発展させていく」ということに決定した。

(4) １１月２０日　　四国国語教育研究大会・徳島県小学校国語教育研究大会（小松島市新開小学校）

会員が公開授業参観，分科会参加及び講演を拝聴した。

(5) １月下旬予定　　郡小学校国語教育部会（海部小学校）

① 提案授業

授業者　　浅川小学校教頭　　片岡　弘治先生

単　元　　２年　「詩を読もう　『いるか』」

② 研究会

授業について，県小学校国語教育研究大会に向けての体制作り，今年度の反省　他

**４　おわりに**

今年度は，新指導要領に関連して歌舞伎の観賞を行うことができ，貴重な機会となった。また，年度後半には，次回の徳島県小学校国語教育研究大会に向けて始動することができた。まだ研究は緒についた所ではあるが，浅川小学校片岡弘治教頭先生をはじめ，県国語部会事務局の先生方に教えていただきながら，一歩一歩進めて行きたいと思っている。

（海部小学校教諭　　吉田　由美　記）